



諸施策進捗について【vol.10】

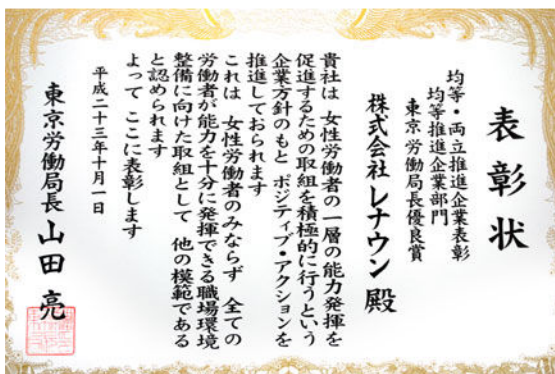
ポジティブ・アクションへの取り組みで東京労働局長優良賞を受賞

株式会社レナウンは、厚生労働省が行う平成 23 年度均等・両立推進企業表彰において、均等推進企業部門の「東京労働局長優良賞」を受賞いたしました。

レナウンは、2009年に策定した中期経営方針 RMAP の五つの柱の一つとして「人材育成」を謳っており、現在実施中の経営方針・RRMAP (ダブルアールマップ) にも引き継がれております。この方針に沿って実行した「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取り組み (ポジティブ・アクション)」が評価され受賞することとなりました。

ただし、この取り組みはこれで終わりということではありません。

今後も、ポジティブ・アクションを職場に浸透させるプロジェクトを継続して実施してまいります。



10月24日表彰式の模様

■均等・両立推進企業表彰について

均等・両立推進企業表彰とは、厚生労働省が行っている、男女ともそれぞれの職業生活の全期間を通じて持てる能力を発揮できる職場環境の整備を行うことを目的に、

- ①「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」(ポジティブ・アクション)
- ②「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」

について、他の模範ともいべき取組を推進している企業を表彰するというものです。

今回は、この表彰の中で①のポジティブ・アクションについての受賞となります。

■チェンジ・チャレンジ・クリエイト(3C)をコンセプトとする人財育成の観点から、女性の活躍推進に取り組む

アパレル業界のレナウンでは、店頭販売員を含めた全従業員の7割が女性であるものの、管理職や総合職には女性が少なかったこともあり、新たな成長戦略を進めるには人財の育成が不可欠と判断し、ポジティブ・アクションに取り組みました。

このことで、下記のとおり成果が上がっているのみならず、女性のモチベーション向上にもつながっています。

1. ポジティブ・アクション取組体制

構造改革方針を打ち出し、チェンジ・チャレンジ・クリエイト(3C)をコンセプトとする人財育成体系「レナウン元気塾」並びに女性社員の視点で問題提起し改善案を経営層に提案し改革実現を目指すという目的で「yeye プロジェクト」を平成21年3月にスタートいたしました。

また、平成22年6月、人事部内にポジティブ・アクションプロジェクトチームを設置し、さらなる取組を推進しています。

2. ポジティブ・アクション取組内容

「yeye プロジェクト」や「ワーク・ライフ・バランス研修」を実施したほか、平成22年12月には、女性総合職13名に対して、ポジティブ・アクションに関する社内ワークショップを実施し、受講者同士のネットワークづくりを支援しました。

3. ポジティブ・アクション取組成果

- ・総合職の女性比率増加
19.5%(平成20年度) ⇒ 27.2%(平成22年度)
- ・管理職の女性比率増加
2.6%(平成20年度) ⇒ 5.4%(平成22年度)

- ・主要職種である「ディストリビューター」の女性比率増加
24%(平成21年度) ⇒ 38%(平成23年度)